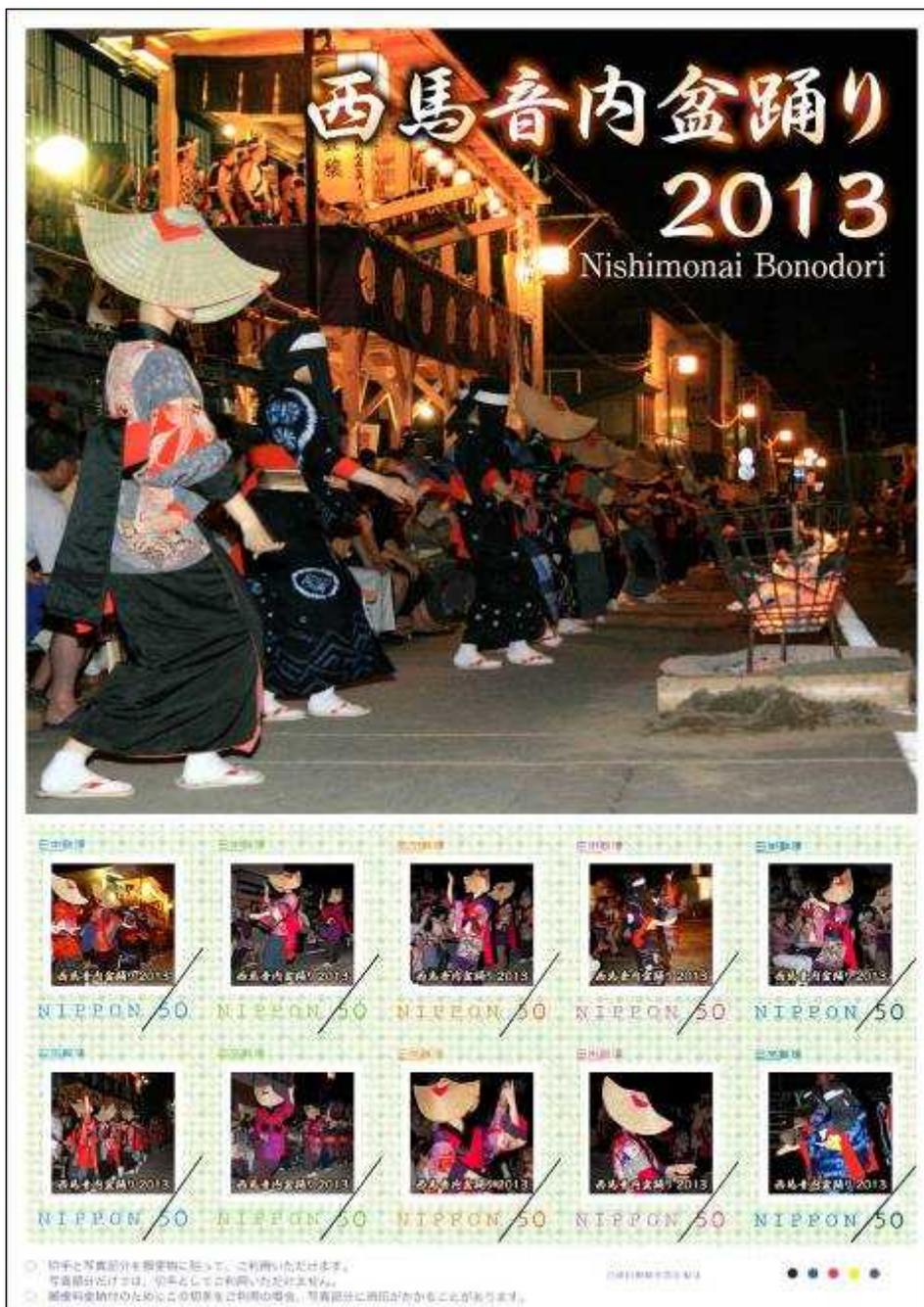
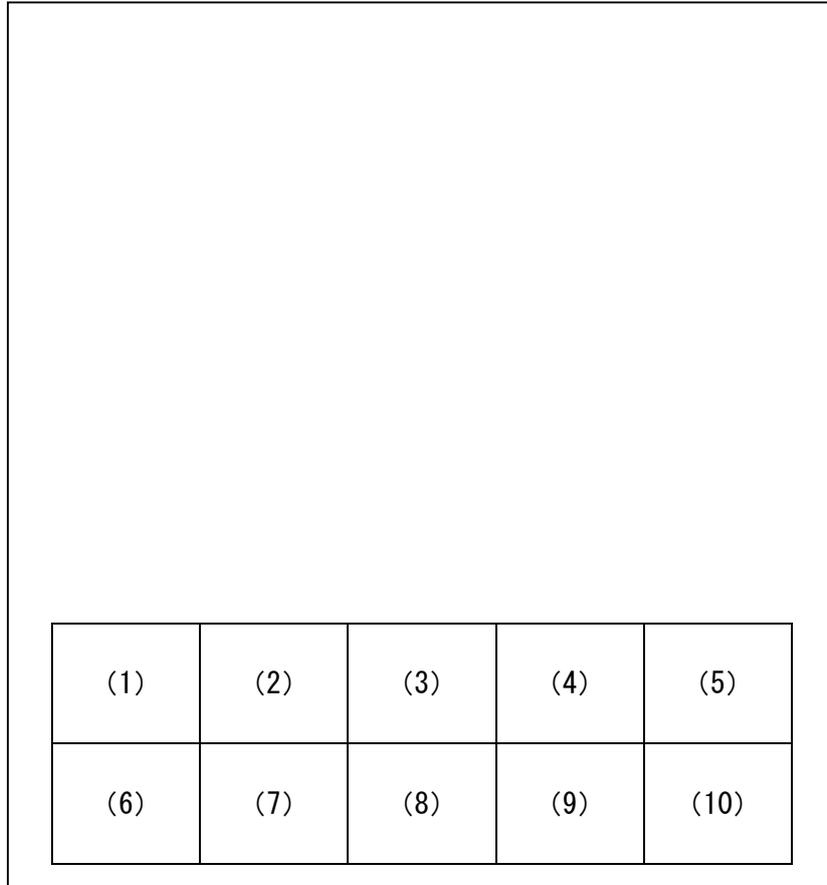


【参考】

祖霊たちを送る盆の 8 月 16 日。出羽の山並みに日が沈むころ、羽後町西馬音内に寄せ太鼓囃子が鳴り響きます。やがて、着飾った子供たちが、篝火のたかれた本町通りで音頭を披露し、3 日間にわたる盆踊りが幕を開けます。櫓の上で奏でられる勇壮な囃子と野趣に満ちた歌声が佳境に入るにつれ、踊りの輪も広がっていきます。編み笠や彦三頭巾で顔を隠した踊り上手たちが加わり、あでやかな端縫いや藍染めの衣装が篝火に浮かびあがります。





※ (1) ~ (10) はすべて「西馬音内盆踊り」を題材にしています。

【切手選定理由】

羽後町役場企画商工課様、西馬音内盆踊り実行委員会様のご協力により作成しました。

しなやかな手振りと足運びが織り成す魅惑の曲線美。囃子方、踊り手、篝火が繰り広げる夢幻の世界をイメージとして取り入れました。